

# アルファテック448FC

アルファテック448FCは、新旧コンクリート打ち継ぎ用の速硬化性エポキシ接着剤です。フレッシュコンクリートに高い接着性能を発揮し、さらに、繰り返し荷重や熱ショックの耐久性能に優れています。そのため、超速硬セメントモルタルや、超速硬コンクリートの打ち継ぎ接着に最適です。

## 特長

- 超速硬のセメントモルタルやコンクリートの打ち継ぎ接着性能に優れています。
- 接着強度の発現がきわめて速く、コンクリート床版補修に優れた機能を発揮します。
- 繰り返しの荷重や熱ショックに対して、優れた耐久性能を発揮します。
- 吹き付けやローラハケによる塗布作業の施工性に優れています。

## 用途

- 超速硬のセメントモルタルやコンクリートの打ち継ぎ接着
- 金属、コンクリート、石材、タイル、ガラス、ゴム、木材などの接着

## テクニカルデータ

未硬化物の性状(23℃)	アルファテック448FC	
	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
混合比(重量)	2	1
比重	1.30±0.1	
可使時間	5分	
指触乾燥時間	4時間	
打継有効時間	2時間	

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7208	20°C × 7日	65
圧縮弾性率 (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7208	20°C × 7日	2000
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7203	20°C × 7日	40
引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7113	20°C × 7日	20
接着強さ (N/mm <sup>2</sup> ) (セメントモルタル相互)	JIS A 6024	20°C × 7日 (乾燥)	6 MF
		20°C × 7日 (湿潤)	5 MF
衝撃強さ (N・mm/mm <sup>2</sup> )	JIS K 7111	20°C × 7日	4
硬度 (ショア-D)	JIS K 7215	20°C × 7日	80

※MF: セメントモルタル破壊

※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

## 使用方法

- ①施工面のホコリ、油分を除去してください。
- ②主剤・硬化剤を混合比に従い計量、混合し空気の巻き込みに注意し十分に攪拌して下さい。
- ③一度に混合する量は可使時間内に使い切れる量とします。
- ④施工は5°C以上の環境で行ってください。

## 容器形態

【10kg / 7.6L セット】  
 主剤 6.7kg  
 硬化剤 3.3kg

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願ひ致します。

## 注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行って下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

**アルファ工業株式会社**  
**ALPHA KOGYO K.K.**

横浜本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550  
 URL: <https://www.alpha-kogyo.com> / E-mail: [alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp](mailto:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp)  
 1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN  
 神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282  
 6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN